

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2016年4月26日から2053年4月25日まで
基本方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
投資対象	フィリピンの企業の株式等を主要投資対象とします。
投資態度	<ol style="list-style-type: none"><li>主としてフィリピンの金融商品取引所に上場している企業または同国において主な事業を展開する企業の株式、預託証券、優先株式ならびに株価に連動する効果を有する有価証券、不動産投資信託証券等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。</li><li>銘柄選定にあたっては、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して厳選します。また、業種配分、バリュエーション、流動性などを考慮して、ポートフォリオを構築します。</li><li>株式の組入比率は、原則として高位とします。</li><li>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんが、機動的に市場変動に対応することがあります。</li><li>資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。</li></ol>
主な投資制限	<ol style="list-style-type: none"><li>株式への投資割合には制限を設けません。</li><li>新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</li><li>投資信託証券(上場投資信託証券を除きます。)への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。</li><li>一般社団法人投資信託協会規則に定める一者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ取引等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%を超えないものとし、当該比率を超えることとなった場合には、委託者は、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行います。</li></ol> ※投資制限は、これらに限りません。(くわしくは、信託約款に記載されています。)
分配方針	年2回(原則として毎年4月25日、10月25日。ただし、休業日の場合は翌営業日。)決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 <ul style="list-style-type: none"><li>●分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の全額とします。</li><li>●委託者が毎決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。ただし、必ず分配を行うものではなく、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。</li><li>●留保益の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。</li></ul>

## フィリピン株式ファンド

### 運用報告書(全体版) 第15期

(決算日：2023年10月25日)

#### 受益者のみなさまへ

平素よりご愛顧頂き、厚く御礼申し上げます。  
このたび、「フィリピン株式ファンド」が、2023年10月25日に第15期の決算を迎えましたことから、期中の運用状況につきましてご報告申し上げます。  
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

#### カレラアセットマネジメント株式会社

〒107-6012 東京都港区赤坂一丁目12番32号  
アーク森ビル12階

<https://www.carrera-am.co.jp/>

お問い合わせ先：管理部

電話番号：03-6691-2017

受付時間：営業日の午前9時から午後5時

## ◆最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数 フィリピン総合指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(円換算指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
11期(2021年10月25日)	8,736	0	14.2	16,343	14.9	94.7	—	216
12期(2022年4月25日)	9,183	0	5.1	17,383	6.4	93.8	—	216
13期(2022年10月25日)	8,544	0	△7.0	15,258	△12.2	89.1	—	204
14期(2023年4月25日)	8,883	0	4.0	15,887	4.1	90.3	—	201
15期(2023年10月25日)	9,107	0	2.5	15,957	0.4	89.4	—	416

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてフィリピン総合指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日当日の為替レートで円換算しています。

## ◆当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数 フィリピン総合指数		株式 組入比率	株式 先物比率
		騰落率	(円換算指数)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2023年4月25日	8,883	—	15,887	—	90.3	—
4月末	8,906	0.3	15,844	△0.3	90.3	—
5月末	9,040	1.8	16,140	1.6	89.6	—
6月末	9,483	6.8	17,061	7.4	90.6	—
7月末	9,510	7.1	17,016	7.1	90.8	—
8月末	9,250	4.1	16,214	2.1	90.0	—
9月末	9,479	6.7	16,760	5.5	89.4	—
(期末)						
2023年10月25日	9,107	2.5	15,957	0.4	89.4	—

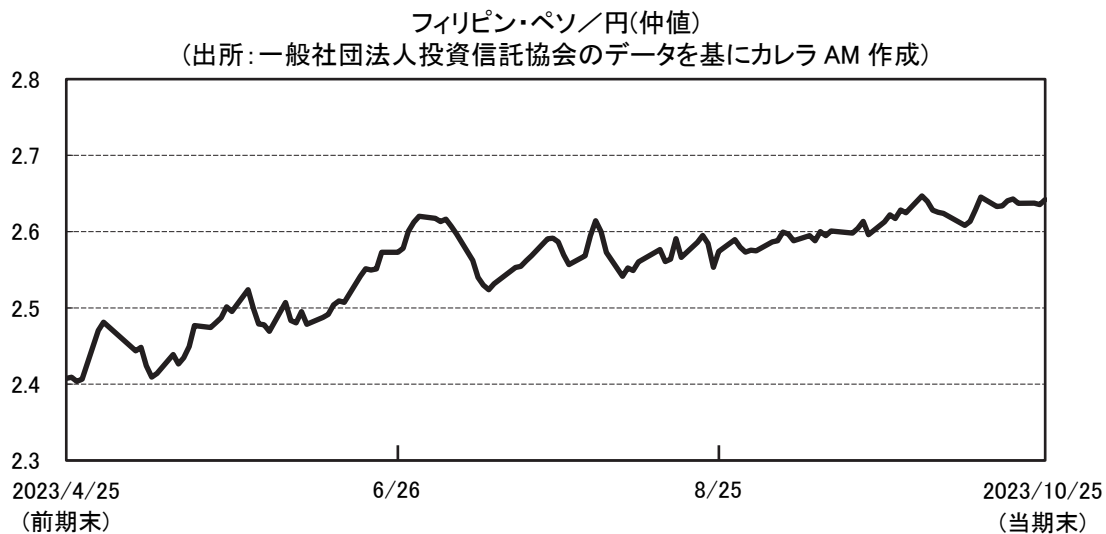
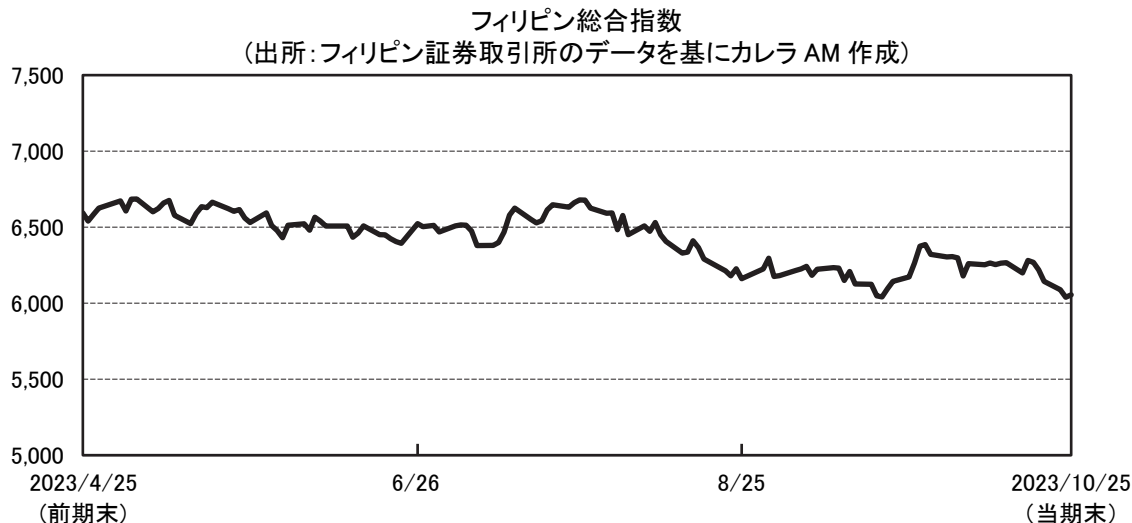
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドは、特定のベンチマークとの連動またはそれを上回ることを目指して運用するものではありません。したがって、当ファンドはベンチマークを設定していません。運用報告書は、参考指数としてフィリピン総合指数(円換算指数)を表示しています。円換算指数は委託会社において計算したものです。円換算指数の計算方法は、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の参考指数を営業日当日の為替レートで円換算しています。

◆当期の運用状況と今後の運用方針(2023年4月26日から2023年10月25日まで)

<経済・株式市場の動向>

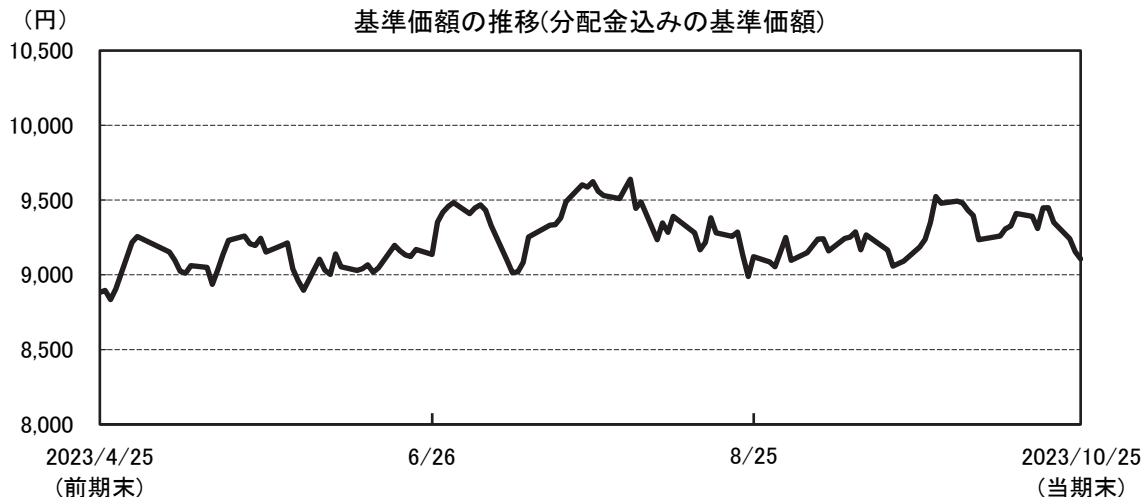


世界の株式市場は、各国でインフレ抑制が課題となり、中央銀行の金融政策の行方に左右される展開となりました。期初は、2023年3月以降、米国で複数の地方銀行が破綻したことによる金融不安から、株式市場は一時調整する局面がありました。当期中盤は、米国で利上げ停止への期待が広がったことから、グロース企業を中心に世界の株式市場は堅調に推移したものの、期末にかけては米国で中長期の金利が上昇したことに加え、中東においても地政学リスクが高まったことから、株式市場は軟調な展開となりました。

参考指数であるフィリピン総合指数は前期末比-8.5%となりました。一方で為替市場は、前期末比+9.7%フィリピン・ペソ高/円安の1ペソ=2.64円となりました。

## <運用状況と今後の運用方針>

### ・運用状況



期中は、株式組入比率を高位に維持し、期末時点での株式組入比率は89.4%としました。

期末の基準価額は9,107円、期中騰落率は+2.5%となりました。

分配金については、基準価額・市場動向等を総合的に勘案して、0円に決定しました。

### ・今後の運用方針

フィリピンと米国との関係強化の動きに注目します。また、新国際空港や鉄道など交通整備を含む大規模インフラ投資が加速していく可能性に期待が持てます。

フィリピンは、英語力を活かしたBPOビジネス、フィリピン人海外労働者から受ける送金などが経済を下支えしており、中間層の規模拡大と購買力の増進も見込まれます。加えて、自動車関連などの製造業の成長も期待でき、英語力があり、平均年齢の面で若い労働力などのアドバンテージも豊富であり、経済規模拡大が期待できると考えます。引き続き、事業内容、成長性、収益性、財務健全性などを勘案して銘柄を選定し、業種別配分、バリュエーション、流動性を考慮しながら、ポートフォリオを構築する方針です。

## ・分配金の決定根拠及び留保金の今後の運用方針

分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の金額とし、決算時に、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定しております。

留保金の運用については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

## <分配原資の内訳>

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

決 算 期	第 15 期 (2023年4月26日～2023年10月25日)
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	817

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◆1万口(元本10,000円)当たりの費用の明細

項 目	当 期 (2023年4月26日～2023年10月25日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
平均基準価額	9,278円	—	期中の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	71円 ( 28) ( 41) ( 3)	0.764% (0.297) (0.440) (0.027)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 資金の運用指図等の対価 購入後の情報提供等の対価、交付運用報告書等各種書類の送付、口内でのファンドの管理 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	17 ( 17)	0.179 (0.179)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式)	2 ( 2)	0.022 (0.022)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷) (その他1) (その他2)	45 ( 16) ( 3) ( 23) ( 3) ( 1)	0.488 (0.175) (0.029) (0.249) (0.030) (0.006)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・法定目論見書、有価証券届出書、有価証券報告書等の作成、印刷、交付および提出に係る費用 ・証券投資信託管理事務の委託に係る手数料 ・金銭信託に係る手数料
合 計	135円	1.453%	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含みます。)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

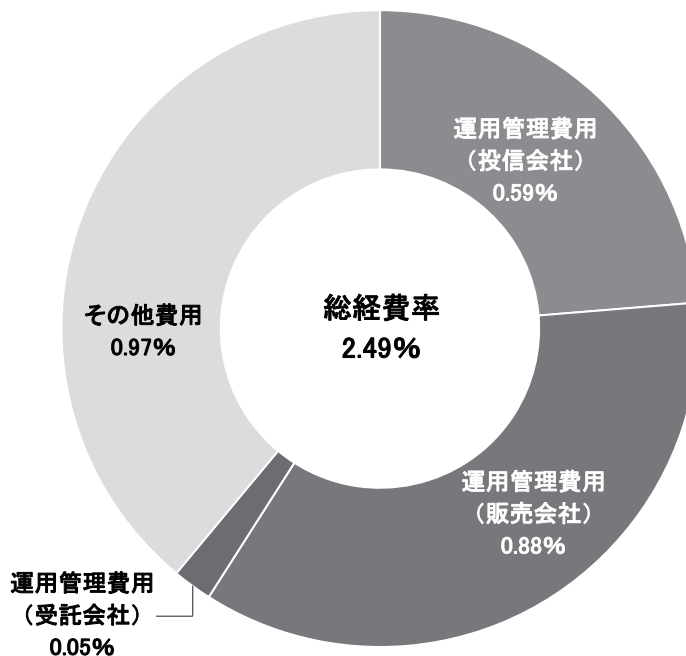
(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

・総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**2.49%**です。



(注1) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◆当期中の売買および取引の状況(2023年4月26日から2023年10月25日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	フ ィ リ ピ ン	百株 9,463	千フィリピンペソ 77,278	百株 38 (5,071)	千フィリピンペソ 520 (2,600)

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◆株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	195,167 千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	344,244 千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	0.56

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

◆主要な売買銘柄(2023年4月26日から2023年10月25日まで)

株 式

銘 柄	買 付			銘 柄	売 付		
	株数	金 額	平均単価		株数	金 額	平均単価
JG SUMMIT HOLDINGS INC(フィリピン)	千株 260	千円 31,944	円 122	BDO UNIBANK INC(フィリピン)	千株 3	千円 1,289	円 339
INTL CONTAINER TERM SVCS INC(フィリピン)	45	22,583	501				
AYALA CORPORATION(フィリピン)	12	20,870	1,724				
GT CAPITAL HOLDINGS INC(フィリピン)	15	20,065	1,294				
AYALA LAND INC(フィリピン)	250	17,044	68				
SM PRIME HOLDINGS INC(フィリピン)	199	16,951	85				
SM INVESTMENTS CORP(フィリピン)	6	15,307	2,284				
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAN(フィリピン)	55	13,960	253				
JOLLIBEE FOODS CORP(フィリピン)	20	11,745	587				
BDO UNIBANK INC(フィリピン)	30	10,019	333				

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

◆利害関係人との取引状況等(2023年4月26日から2023年10月25日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。



◆組入資産の明細(2023年10月25日現在)

外国株式  
上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等		
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(フィリピン・・・フィリピン証券市場)	百株	百株	千フィリピンペソ	千円		
AYALA LAND INC	1,500	4,000	11,360	30,013	エクイティ不動産投資信託(REIT)	
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAN	566	1,104	11,115	29,367	銀行	
INTL CONTAINER TERM SVCS INC	240	690	13,938	36,824	運輸	
JG SUMMIT HOLDINGS INC	400	3,000	11,070	29,246	資本財	
JOLLIBEE FOODS CORP	210	410	8,665	22,894	消費者サービス	
METROPOLITAN BANK & TRUST	301	751	3,919	10,355	銀行	
MEGAWORLD CORP	7,000	7,000	1,400	3,698	エクイティ不動産投資信託(REIT)	
ROBINSONS LAND CO	1,292	1,292	1,888	4,990	エクイティ不動産投資信託(REIT)	
SM PRIME HOLDINGS INC	2,000	3,990	12,049	31,835	エクイティ不動産投資信託(REIT)	
UNIVERSAL ROBINA CORP	300	300	3,405	8,996	食品・飲料・タバコ	
SM INVESTMENTS CORP	70	137	11,110	29,354	資本財	
AYALA CORPORATION	85	206	12,401	32,763	金融サービス	
METRO PACIFIC INVESTMENTS CO	5,000	—	—	—	金融サービス	
MANILA ELECTRIC COMPANY	90	170	6,290	16,618	公益事業	
INTEGRATED MICRO-ELECTRONICS	1,000	1,000	363	961	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
BDO UNIBANK INC	588	850	10,829	28,610	銀行	
GT CAPITAL HOLDINGS INC	—	155	8,323	21,990	金融サービス	
D&L INDUSTRIES INC	4,000	4,000	2,592	6,848	素材	
SAN MIGUEL FOOD AND BEVERAGE	100	100	515	1,360	食品・飲料・タバコ	
CENTURY PACIFIC FOODS INC	2,200	2,200	6,325	16,710	食品・飲料・タバコ	
ACEN CORP	240	180	91	241	公益事業	
SEMIRARA MINING AND POWER CO	1,100	1,100	3,360	8,878	エネルギー	
合 計	株 数 ・ 金 額	28,283	32,637	141,015	372,561	
	銘柄数 < 比率 >	21	21	—	<89.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注4) 一印は組み入れなし。

## ◆投資信託財産の構成

(2023年10月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 372,561	% 88.2
預 金、金 銭 信 託 等、そ の 他	50,010	11.8
投 資 信 託 財 産 総 額	422,571	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(378,619千円)の投資信託財産総額(422,571千円)に対する比率は89.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1ドル=149.99円、1フィリピンペソ=2.642円です。

## ◆資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年10月25日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	422,571,301円
預 金、金 銭 信 託 等	49,246,772
株 式(評価額)	372,561,652
未 収 配 当 金	762,877
(B) 負 債	5,793,393
未 払 解 約 金	1,755,324
未 払 信 託 報 酬	2,925,550
そ の 他 未 払 費 用	1,112,519
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	416,777,908
元 本	457,664,726
次 期 繰 越 損 益 金	△ 40,886,818
(D) 受 益 権 総 口 数	457,664,726口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	9,107円

(注1) 期首元本額 227,390,282円

期中追加設定元本額 256,485,546円

期中一部解約元本額 26,211,102円

(注2) 1口当たり純資産額 0.9107円

(注3) 元本の欠損  
当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は40,886,818円です。

## ◆損益の状況

当期(自2023年4月26日 至2023年10月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,762,187円
受 取 配 当 金	2,663,319
受 取 利 息	98,868
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	5,047,089
売 買 益	39,156,567
売 買 損	△ 34,109,478
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,781,477
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	3,027,799
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 2,842,904
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 41,071,713
(配当等相当額)	(27,281,517)
(売買損益相当額)	(△ 68,353,230)
(G) 計 (D + E + F)	△ 40,886,818
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 40,886,818
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 41,071,713
(配当等相当額)	( 27,281,517)
(売買損益相当額)	(△ 68,353,230)
分 配 準 備 積 立 金	10,147,759
繰 越 損 益 金	△ 9,962,864

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第15期計算期間末における費用控除後の配当等収益(1,070,979円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(27,281,517円)および分配準備積立金(9,076,780円)より分配対象収益は37,429,276円(10,000口当たり817円)ですが、当期に分配した金額はありません。

◆分配金のお知らせ

決算期	第 15 期
1 万口当たり分配金 (税引前)	0 円

◆お知らせ

約款変更のお知らせ

当ファンドの信託期間は 2026 年 4 月 27 日までとなっておりますが、信託期間を 27 年延長し、信託期間終了日を 2053 年 4 月 25 日とする約款変更を行いました。

注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)